

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
【農政課】		
農政企画調整費	38,524 (44,029)	1 「世界農業遺産」プロジェクト推進事業 21,320 [国、寄、繰、○] (24,530) 世界農業遺産「琵琶湖システム」を最大限活用し、「学ぶ」「食す」「訪れる」を事業の柱とし、琵琶湖システムを知り、体感する機会を提供することにより、県産農水産物の高付加価値化や観光資源としての活用等につなげ、滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ。
	国 7,200	
	寄 2,000	
	繰 5,200	
	○ 24,124	<p>⑧⑨(1) 「びわ湖魚グルメ」地域定着・持続化事業 11,400 [国、寄、○] (-) 生産者と食品関係事業者が連携して取り組む「びわ湖魚グルメ」の自走化に向けた運用支援や、認知度向上に向けた情報発信の強化、さらなる新規メニューの開発や参画事業者の拡大を図る。</p> <p>[「びわ湖魚グルメ」地域定着・持続化事業委託 11,400 委託先：民間]</p> <p>⑧⑨(2) 「琵琶湖システム」つなぐプロジェクト 3,900 [繰] (-) 子ども・若者が実際の農林水産業を体感したり、「琵琶湖システム」に関する学びや取組に関する成果発表を行うイベントを開催することにより、「琵琶湖システム」を次世代へ継承する機運を高める。</p> <p>[「琵琶湖システム」つなぐプロジェクト委託 3,655 委託先：民間]</p> <p>⑧⑨(3) 「琵琶湖システム」フォロワー視点活用発信事業 3,000 [国、○] (-) Instagram フォロワー自身による「琵琶湖システム」に関する投稿を促す企画を行うとともに、フォロワーの投稿を活用して新たなコンテンツを作成したり、様々な媒体で広報したりすることにより、より効果的な情報発信に取り組む。</p> <p>[「琵琶湖システム」フォロワー視点活用発信事業委託 3,000 委託先：民間]</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
技術会議費	9,349 (4,372)	1 耕・畜・工バイオマスエネルギー利用等CO ₂ ネットゼロ 実装加速化事業 8,322 [繰、○] (3,495)
	繰 8,022	資源の地域内循環やエネルギーの地産地消に向けて、県 内におけるバイオマスを原料とするエネルギーの利用を推 進するため、現地実証や導入に向けた調査研究を行う。
	○ 1,327	(1) バイオマスエネルギー利用検討促進補助金 3,000 [繰] (2,857) バイオガス生成時の副産物利用の実証や、エネルギー作 物の試験的導入の検討に要する経費を補助する。 [補助率：1／2 補助対象：市町]
		②(2) バイオマス副産物にかかる先進技術調査研究業務委託 2,000 [繰] (-) 地域のエネルギーの地産地消や環境負荷低減などの課題 に対する調査・研究を行う。 [バイオマス副産物にかかる先進技術調査研究業務委託 委託先：民間等 2,000]
【みらいの農業振興 課】		
マーケティング戦略 推進事業費	36,677 (53,865)	1 しがの農畜水産物マーケティング戦略推進事業 6,418 [○] (2,192)
	国 22,500	滋賀県産農畜水産物の消費拡大およびブランド力向上を 目的に総合的なPR活動を推進する。併せて滋賀県農畜水 産物等輸出促進協議会等の運営経費の一部を負担し、本県 農畜水産物等の海外展開を支援する。
	○ 14,177	② ② みんなで伝える滋賀食材！つながり育む魅力創造強化事業 13,000 [国、○] (-) 県内外の意欲ある事業者と県内生産者の協働を促進し、 滋賀県食材を活用した新たな取組、付加価値の向上、消費 者への発信などを支援し、滋賀県食材の消費拡大と、利活 用に取り組む人と地域の輪の拡大につなげる。 [みんなで伝える滋賀食材！つながり育む魅力創造強化事 業委託 13,000 委託先：民間]

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
地産地消推進・流通促進事業費	34,624 (139,877)	<p>⑨ ⑩ 1 想いを届け、地域で育てる地産地消推進事業 12,000 [国、⑩] (-)</p> <p>地域の生産者や関係機関が連携し、農産物の生産拡大や利用促進、食育の取組を支援することにより、地場農産物への理解と関心を高め、将来にわたり持続する地産地消の仕組みを作る。</p> <p>2 農山漁村発イノベーション支援事業 12,370 [国] (123,345)</p> <p>人材育成研修や専門家派遣等を行い、地域資源を活用した新商品開発や販路開拓等の取組をサポートし、農林漁業者等の所得向上や地域での雇用拡大を図る。</p> <p>〔 農山漁村発イノベーション等支援業務委託 12,154 〕 委託先：民間</p>
農地流動化促進対策費	209,619 (207,093)	<p>1 農地集積・集約化推進事業 90,926 [緑] (96,954)</p> <p>農地中間管理機構（(公財)滋賀県農林漁業担い手育成基金）を通じた農地の集積・集約化に協力する地域に助成する。</p> <p>2 農地中間管理事業推進費 117,206 [国、⑩] (109,594)</p> <p>農地中間管理機構の活動を支援し、担い手への農地の集積・集約化を促進する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
しがの担い手育成総合事業費	358,298 (376,166)	<p>地域農業を支える先進農業者や集落営農組織、新規就農者の確保・育成対策を総合的に実施する。</p>
国	81,750	<p>1 先進農業者総合支援事業 16,046 [国、⊖] (16,046)</p>
繰	772	<p>先進農業者の高度な経営課題を解決するための研修会や専門家と連携した伴走支援を行い、雇用型農業法人としての経営発展や円滑な経営継承を図る。</p>
諸	221,588	
⊖	54,188	<p>(1) 担い手育成・経営継承支援事業 8,300 [⊖] (8,300)</p> <p>雇用型農業法人としての経営発展や円滑な経営継承の推進に係る経費を補助する。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：(一社)滋賀県農業会議]</p>
		<p>2 新規就農者確保事業費 245,438 [諸、⊖] (263,200)</p> <p>地域における新規就農者の受け入れ体制の構築や、次世代を担う農業者となることを志す者に対し、就農前の研修段階から就農直後の経営確立に資する資金を交付する等の支援により、新規就農者の確保・定着を図る。</p>
		<p>(1) 経営開始型農業次世代人材投資事業 9,850 [諸] (34,750)</p> <p>経営を安定化させるための資金を最長5年間交付する。 (令和3年度までの継続対象者)</p> <p>[補助率：定額 補助対象：市町]</p>
		<p>(2) 新規就農者育成総合対策事業 235,588 [諸、⊖] (228,450)</p> <p>就農準備資金・経営開始資金の交付、経営発展のための機械施設の導入、新規就農者の誘致環境整備の取組に係る経費を補助する。</p> <p>[補助率：3/4等 補助対象：(公財)滋賀県農林漁業担い手育成基金、市町等]</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
		<p>⑨ ③ 地域農業と企業等の連携支援事業 3,500 [⑩] (-) 農業に参画したい企業等からの一次相談窓口を設置し、企業からの多様な相談内容について連携先を検討し、地域農業と企業等の連携を円滑にすすめることで、農業、農山村を支える多様な人材の確保につなげる。</p> <p>[地域農業と企業等の連携支援事業業務委託 3,500 委託先：(一社)滋賀県農業会議]</p> <p>⑨ ④ つながり、つづく、みんなで守る地域農業推進事業 12,275 [国、繰、⑩] (-) 市町農政主務課、農業委員会、JAおよび担い手等からなる(仮)地域農業推進会議を市町に設置し、持続可能な地域農業の実現に向けて検討された内容に対して市町へ助成し、地域農業の維持・発展を図る。</p> <p>[補助率：定額、1/2 補助対象：市町]</p>
経営所得安定対策等 推進事業費	328,627 (152,661)	<p>1 経営所得安定対策等推進事業 328,627 [国、繰、⑩] (152,661) 担い手の農業経営の安定等を目的として実施される経営所得安定対策等を円滑に推進するとともに、水田フル活用の実践による農業所得の向上・最大化等の産地の主体的な生産活動の定着を図る。</p> <p>(1) 麦類生産技術向上事業 168,340 [国] (-) 麦の増産を目指す産地に対し、施肥・防除体系の構築等を支援する。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：生産者団体等]</p>
	国 316,795 繰 3,265 ⑩ 8,567	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
農業改良普及活動事業費	53,093 (47,572)	<p>1 農福連携推進事業 12,505 [国、⊖] (2,255)</p> <p>農福連携のさらなる拡大を図るため、農業者と福祉事業者等とのマッチングを進めるとともに、しがの農×福ネットワーク等を通じた交流会や農作業スキル講座等の開催、施設整備等の支援を行う。</p> <p>[補助率：定額、1／2 補助対象：農業法人等]</p> <p>[農福マッチング等推進業務委託 2,223 委託先：(特非)滋賀県社会就労事業振興センター]</p> <p>2 北部の農業推進プロジェクト 11,000 [⊖] (20,000)</p> <p>湖北地域で新規就農者の増加を図るため、農地集約やスマート農業技術の活用等を行う生産効率の高い土地利用型モデル育成や、イチゴ市場出荷型産地などの形成に向けた施設・資機材の導入経費の補助等を行う。</p> <p>[湖北地域雇用促進イベント開催業務委託 1,000 委託先：民間]</p> <p>3 オリーブで高島地域活性化プロジェクト 5,500 [⊖] (5,500)</p> <p>高島市の農業に魅力を感じ、農業の支え手となる関係人口の増加を図るため、「高島オリーブ」の特産化およびオリーブをきっかけに果樹園に人を呼び込む仕組みづくりを行う。</p> <p>④ ④ 4 みらいのアグリキャリアパス構築事業 4,700 [国、⊖] (-)</p> <p>農業高校から農業大学校を経て農業法人へ就職するキャリアパスを構築するために、農業大学校において、農業高校と連携したキャリアデザイン教育の導入や、就職就農に向けたカリキュラムの強化を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
産地競争力の強化対策費	384,902 (244,691)	<p>1 産地競争力の強化対策事業 384,499 [国] (244,288)</p> <p>担い手の経営発展および産地の生産基盤の強化を推進するため、担い手・産地の発展の状況に応じて、必要なスマート農機等の農業用機械・施設の導入等を支援する。</p> <p>(1) 強い農業づくり総合支援事業 158,803 [国] (118,000)</p> <p>地域農業の中心的役割を担う農業法人等による産地の基幹施設の導入に係る経費を補助する。</p> <p>[補助率：1／2等 補助対象：農業者の組織する団体等]</p> <p>(2) 農地利用効率化等支援事業 135,696 [国] (117,000)</p> <p>地域計画の目標地図に位置づけられた者等が、地域が目指すべき農地利用の姿の実現に向けて経営を改善する場合、必要な機械・施設の導入に係る経費を補助する。</p> <p>[補助率：3／10 補助対象：農業者等]</p> <p>(3) スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート事業 90,000 [国] (-)</p> <p>作業受託等のサービスの提供に係るニーズ調査等の経費やスマート農業機械等の導入に係る経費を補助する。</p> <p>[補助率：定額、1／2 補助対象：サービス事業者]</p>
	国 384,499	
	⊖ 403	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
しがの水田フル活用 総合対策事業費	50,215 (305,700)	<p>1 「オーガニックといえば滋賀」ブランド化推進プロジェクト 10,300 [国、繰、⊖] (23,816)</p> <p>オーガニック農業の拡大の柱である「きらみずき」の取組拡大と情報発信の強化により「オーガニックといえば滋賀」という産地ブランドの確立を目指す。</p> <p>(1) 「きらみずき」みんなでブランド化生産拡大事業 5,300 [繰、⊖] (9,020)</p> <p>栽培技術の向上、水田除草機やドローン等のスマート農機の導入支援や付加価値のPR等の生産拡大やブランド化を進める取組等に係る経費を補助する。</p> <p>[補助率：定額、3/10 補助対象：近江米振興協会、生産者団体等]</p> <p>⑧(2) オーガニック近江米等プロモーション事業 5,000 [国、⊖] (-)</p> <p>首都圏や京阪神における「きらみずき」の情報発信を強化するため、展示会への参加や米販売事業者を対象とした産地ツアー等の実施に係る経費を補助する。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：近江米振興協会]</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
		<p>② 水稻高温耐性品種生産体制強化事業 6,383 [国、①] (-)</p> <p>「近江米生産・流通ビジョン」(第3期)の実現に向け、高温耐性品種への転換と需要に応じた生産を進め、近江米の生産力の強化と力強い本県農業の体制づくりを目指す。</p> <p>(1) 高温耐性品種の生産体制強化支援事業 3,500 [国、①] (-)</p> <p>気候変動下でも安定した生産が可能な「滋賀82号」を中心とした高温耐性品種について、生産体制・集荷体制の強化および実需者評価の向上による販売体制の強化や種子の確保に係る経費を補助する。</p> <p>〔 補助率：定額、1／2 補助対象：JAや県域の集荷業者 〕</p> <p>③ 酒米新品種を活用した近江の地酒振興プロジェクト 1,600 [①] (-)</p> <p>気候変動下でも安定した生産が可能な酒米の新品種「滋賀85号」について安定生産に向けた栽培技術の確立を図るとともに、実証栽培や種子生産等の取組に係る経費を補助する。</p> <p>〔 補助率：定額 補助対象：JA 〕</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
園芸特産振興対策費	70,644 (84,875)	<p>① ② 1 「みおしずく」流通体制強化事業 12,000 [国、①] (-)</p> <p>県域での市場出荷型産地として届ける力を強化するため、生産者組織と関係機関が連携したコールドチェーンの整備や流通経路の見直し等の取組を支援する。</p> <p>[補助率：定額、1 / 2 補助対象：滋賀県園芸農産振興協議会等]</p> <p>2 しがの園芸産地次世代拠点づくり事業 32,200 [国、①] (25,100)</p> <p>本県の都市近郊の立地を生かし、消費者や実需者のニーズに応え、園芸品目を安定供給できる大規模産地の育成を図るとともに、既存産地の維持・活性化に向けた取組を支援し、次世代の中核となる滋賀の園芸産地の拠点を構築するため、産地育成のロードマップ作成やその実践に必要な経費を補助する。</p> <p>[補助率：定額等 補助対象：農業者の組織する団体等]</p> <p>3 「近江の茶」グローバル産地づくり支援事業 4,454 [②] (3,994)</p> <p>競争力のある「近江の茶」の新たな商品開発に資するオーガニック茶栽培技術を確立し、輸出向け産地の育成を図る。</p> <p>(1) 産地ブランド創出による輸出産地づくり 1,000 [②] (1,000)</p> <p>競争力のある商品の開発で茶農家の経営安定を図るため、産地が実施する現地調査や輸出計画に基づく販路の検討に必要な経費を補助する。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：(一社)滋賀県茶業会議所]</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
		<p>④ 4 茶育ではぐくむ「近江の茶」消費拡大支援事業 13,516 [国] (-)</p> <p>学校教育現場での、若い世代に「近江の茶」の美味しさや歴史、お茶を楽しむ習慣等を伝える茶育の取組を推進するための経費を補助することにより、茶の消費拡大につなげる。</p> <p>〔 補助率：定額 補助対象：(一社)滋賀県茶業会議所 〕</p>
<p>獣害対策推進プロジェクト事業費</p>	<p>114,981 (46,467)</p> <p>国 114,050</p> <p>繰 315</p> <p>⊖ 616</p>	<p>野生獣による農作物等の被害に対し、市町や関係団体と連携し、地域に応じた対策の推進により被害の軽減を図る。</p> <p>1 みらいにつなぐ獣害対策体制強化事業 114,428 [国、繰、⊖] (45,914)</p> <p>野生獣による農作物被害を抑えるため、省力的・効果的な対策技術の実証や獣害対策指導者の人材育成、市町が行う取組への支援により、一体的な対策を推進する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
環境こだわり農業推進事業費	484,899 (522,476)	<p>環境保全型農業直接支払交付金を活用し、環境こだわり農業の取組を支援するとともに、オーガニック農業をより一層推進するため、産地育成に向けた体制整備やモデル地区の創出に取り組む。</p> <p>1 環境こだわり農業支援事業 441,823 [国、⊖] (474,520)</p> <p>(1) 環境保全型農業直接支払交付金事業 416,619 [国、⊖] (450,327)</p> <p>環境こだわり農業の実践に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動の取組に係る経費を補助する。</p> <p>[補助率：3／4 補助対象：市町]</p> <p>2 オーガニック農業推進総合対策事業 37,920 [国、繰] (39,500)</p> <p>オーガニック農業をより一層推進するため、畑作物等の技術確立や普及拡大を促進するとともに、モデル地区創出を目指す市町やオーガニック栽培に取り組む農業者を支援する。</p>
農業生産環境対策事業費	11,467 (12,323)	<p>持続可能な農業の普及を図るため、農業系廃プラスチック対策、土づくりによる化学肥料の使用低減、農薬の効率的・適正な使用、外来水生生物対策等を総合的に推進する。</p> <p>1 環境と調和のとれたみらいの農業推進事業 7,200 [国、繰、⊖] (8,050)</p> <p>温室効果ガス削減に向けた「緩和策」と、温暖化による環境変化への「適応策」を進めつつ、琵琶湖を中心とした環境と調和のとれた農業の普及推進を図るため、農地土壌への炭素貯留促進やプラスチックレス肥料の普及、温暖化に伴い増加する病害虫等への対策技術の確立に取り組む。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
【農業技術振興センター】		
試験研究調査指導費	28,286 (27,579)	生産現場が抱える課題や行政施策推進上の課題の解決に向けた研究開発を行う。
財	21,682	1 環境研究部試験研究事業費 1,487 [⊖] (1,487)
諸	1,638	(1) 温暖化と地力低下に対応したデータ活用による水稻の施肥診断技術と施肥法の開発 1,094 [⊖] (1,094)
⊖	4,966	温暖化と地力低下に対応するため、ほ場の地力や気象データから、水稻の最適施肥量を算出する計算シートと、地力の簡易評価法を開発する。また、省力的な新しい施肥法を評価・開発する。
		2 花・果樹研究部試験研究事業費 1,430 [財、⊖] (1,430)
		(1) 新規栽培者のためのブドウ・ナシ省力樹形における栽培管理技術の指標化 760 [財、⊖] (760)
		ブドウでは、施肥量や炭化枝投入量の指標化に向けた栄養診断技術、土壌改善方法を検討する。ナシでは、局所施用による施肥量の削減等、栽培管理の指標化に向けた樹形管理および多収技術を検討する。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
【畜産課】		
畜産環境保全対策費	1,967 (1,967) ⊖ 1,967	<p>1 県産飼料用稲わら利用拡大事業 1,550 [⊖] (1,550)</p> <p>県内産の稲わらの飼料としての利用拡大を図るため、稲わら収集が行われていない水田における耕畜連携による収集拡大に向けた取組に対して補助する。</p> <p>[補助率：定額、1 / 2 補助対象：農業協同組合等]</p>
畜産経営技術指導費	74,368 (315,856) 国 66,450 繰 1,768 ⊖ 6,150	<p>1 畜産のみらいを担う農業高校学び支援プロジェクト 1,768 [繰] (1,706)</p> <p>農業高校の生徒等に対して、学校以外での生産技術等の学びの場の提供、獣医師職員による技術支援等、多様な学び・体験する機会を創造する取組を行う。</p> <p>2 畜産経営緊急支援事業 66,450 [国] (72,000)</p> <p>生産コストの高騰による影響を大きく受けている和牛繁殖雌牛飼養農家および酪農家に対し、経営の継続および生産基盤の維持を図るための補助を行う。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：全国農業協同組合連合会滋賀県本部等]</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
肉用牛振興対策費	422,739 (195,818)	肉用牛の生産基盤の拡充を図るとともに、牛肉の品質向上と安定供給を促進し、肉用牛経営の維持・安定を図る。
国	309,818	1 キャトル・ステーション運営費 99,086 [財、⊖] (116,809)
財	97,685	近江牛の地域内一貫生産体制の強化を図るため、子牛の哺育・育成を担う生産拠点施設(キャトル・ステーション)を運営する。
諸	3,267	
⊖	11,969	2 “三方よしの近江牛生産” みらいへつなぐ近江牛振興事業 2,045 [⊖] (6,440)
		将来にわたり選ばれる近江牛であり続けるために、牛よし、人よし、社会よしの三方よしの近江牛生産の取組を推進し、消費者ニーズに対応した近江牛の生産基盤強化を図るため、繁殖雌牛の改良に向けた取組等に対して補助する。
		〔 補助率：定額、1／2 補助対象：「おうみ」和牛繁殖協議会 〕

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
		<p> ⑨ 挑 3 産官学で食味向上を目指す近江牛生産プロジェクト 7,500 [国、諸、①] (-) 食味の高い近江牛生産の推進に必要なデータベースを構築するため、枝肉のオレイン酸含有率の測定を実施するとともに、繁殖牛の遺伝的能力を把握する遺伝子検査に対して補助する。 〔 補助率：1／2 補助対象：生産者団体 〕 </p> <p> 4 肉用牛肥育経営安定緊急対策事業 30,483 [国] (66,499) 肉用牛肥育経営安定交付金制度において、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に差額の9割が補てんされる肥育経営安定交付金に対し上乗せ補助を実施することにより、肉用牛肥育農家の経営継続を支援する。 〔 補助率：標準的販売価格と標準的生産額の差額の5／100 補助対象：(一社)滋賀県畜産振興協会 〕 </p> <p> 5 近江牛肥育素牛導入緊急支援事業 278,272 [国] (-) 近江牛の枝肉価格が軟調に推移しているとともに、素牛価格が高騰しており、厳選した肥育素牛の導入が難しくなっていることから、近江牛のブランド力を維持するため、肥育素牛の導入に対して奨励金を交付する。 〔 補助率：定額 補助対象：全農滋賀県本部、滋賀県家畜商業協同組合 〕 </p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
家畜畜産物流通対策費	279,296 (188,856)	<p>1 近江牛学校給食等提供事業 180,000 [国] (163,000)</p> <p>県内の学校給食実施校等に、近江牛を食材として提供する取組に対して補助する。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：県内食肉関係事業者]</p> <p>2 子ども・若者への近江牛食育推進事業 5,200 [繰] (5,200)</p> <p>大学や近江牛生産流通団体等が行う、子ども・若者が近江牛について学び、知る機会を提供する活動に対して補助する。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：大学、近江牛生産流通団体等]</p> <p>3 近江牛インバウンド消費拡大推進事業 24,530 [国] (18,590)</p> <p>京阪神エリアの訪日客利用の多いホテル・飲食店と県内の近江牛生産者・近江牛流通事業者との継続的な関係構築を図り、近江牛の魅力を発信することにより、県外および国外における近江牛ファンの拡大と近江牛の需要の喚起を図る。</p> <p>[近江牛インバウンド消費拡大推進事業委託 24,530 委託先：民間]</p> <p>④ 県産牛乳の学校給食消費促進事業 69,500 [国] (-)</p> <p>県内の学校給食において、牛乳のない給食提供日を減らすため、県産牛乳を提供する取組に対して補助する。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：学校給食用牛乳を供給する事業者]</p>
	国 274,030	
	使 16	
	繰 5,200	
	① 50	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
酪農振興対策費	10,885 (11,266) ⊖ 10,885	<p>1 乳用牛ベストパフォーマンス実現支援事業 6,807 [⊖] (9,160) 高能力な乳用牛群の整備や酪農経営継続に向けた取組に対して支援を行う。</p> <p>(1) 乳用後継牛確保推進事業 2,160 [⊖] (5,280) 高能力な乳用牛の整備に対して補助する。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：全国農業協同組合連合会滋賀県本部]</p> <p>(2) 酪農経営継続支援事業 4,475 [⊖] (2,630) 疾病予防対策や暑熱対策・経営継続へ向けた施設・機器の点検・修繕に必要な経費に対して補助する。</p> <p>[補助率：1／4 補助対象：滋賀県酪農経営者協議会]</p> <p>② 酪農ヘルパー利用推進事業 2,116 [⊖] (-) 酪農家の休日や傷病時の作業代替を確保するため、酪農ヘルパーの利用促進を図る取組に対して補助する。</p> <p>[補助率：1／4 補助対象：全国農業協同組合連合会滋賀県本部]</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
食肉流通機構整備推進費	1,203,358 (646,048)	<p>1 食肉流通機構整備推進事業 1,192,488 [国、諸、起、⊖] (637,714)</p> <p>衛生的・効率的な食肉の生産流通施設である滋賀食肉センターの円滑な運営が図られるよう業務運営主体等の取組を支援することで、消費者に対し安全で安心な食肉を安定的に供給するとともに、近江牛をはじめとする本県畜産の振興を図る。</p> <p>(1) 滋賀食肉公社“安全・安心”食肉流通促進および施設整備等事業 913,761 [起、⊖] (343,764)</p> <p>滋賀食肉センターの施設設備の機能維持および衛生管理に必要な経費等に対して補助する。</p> <p>(2) (株)滋賀食肉市場経営円滑化資金貸付 240,000 [諸] (250,000)</p> <p>経営の円滑化を図るために必要な運転資金の一部を貸し付ける。</p> <p>(3) (公財)滋賀食肉公社経営円滑化資金貸付 18,300 [⊖] (24,300)</p> <p>経営の円滑化を図るために必要な運転資金の一部を貸し付ける。</p> <p>(4) 滋賀食肉センター原油価格高騰緊急支援事業 19,530 [国] (18,753)</p> <p>滋賀食肉センターにおける電気代および灯油代の増高分に対して補助する。</p> <p>2 滋賀食肉センターあり方検討事業 10,870 [⊖] (8,334)</p> <p>将来にわたって、安全安心な食肉の安定的な供給、近江牛ブランドの更なる発展への寄与、公平・公正かつ効率的で持続可能な運営ができる滋賀食肉センターとしていくため、センターのあり方の見直しに向け、関係者等との協議、検討を行う。</p> <p>〔 滋賀食肉センターあり方検討アドバイザー業務委託 〕 委託先：民間 10,456</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
【家畜保健衛生所】		
家畜防疫費	27,119 (39,246)	1 家畜防疫緊急対策費 15,556 [国、使、⊖] (28,847) 豚熱、アフリカ豚熱の発生およびまん延防止のため、飼養豚への豚熱ワクチン接種、野生イノシシの感染確認検査を実施するとともに、防疫体制を確立するため、防疫演習等を実施する。
	国 19,073	
	使 1,559	
	⊖ 6,487	
【畜産技術振興センター】		
育成牧場運営費	65,429 (74,067)	1 高品質近江牛づくり推進事業 44,088 [財、⊖] (51,786) 畜産技術振興センターに高能力な繁殖牛群を整備し、高品質な雌子牛や和牛胚を生産して、畜産農家に譲渡することで、県内の黒毛和種繁殖牛の能力向上と増頭を図る。
	財 56,917	
	⊖ 8,512	
試験研究調査費	46,344 (41,692)	1 飼料自給率向上に向けた黒毛和種肥育における代替飼料の活用方法の検討に関する研究 23,843 [財、繰] (19,186) 輸入飼料価格の高騰や定時・定量の飼料確保が危ぶまれる状況を踏まえ、飼料自給率の向上を図るため、黒毛和種肥育牛について新たに国内製造できる未利用資源を活用した、飼料給与方法を検討する。
	財 32,308	
	繰 13,986	
	諸 50	
		② 生米ぬか給与の黒毛和種繁殖雌牛における繁殖成績への効果に関する研究 8,251 [財、繰] (-) 効率的な近江牛生産を図るため、黒毛和種繁殖雌牛について、ビタミンやミネラルを豊富に含む生米ぬかの活用による繁殖成績の向上効果について検討する。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
【水産課】		
水産振興企画調査調整費	19,074 (16,495)	1 漁と魚と料理を堪能できる北の近江プロジェクト 11,000[国、⊖] (10,600)
	国 5,000	北の近江地域の水産業に携わる担い手を中心となっていく、旬の湖魚を堪能する催事など、地域の魅力を活かした取組を支援し県北部地域の活性化を図る。
	使 2,246	
	財 2,457	〔 漁と魚と料理を堪能できる北の近江プロジェクト委託 委託先：民間 10,000 〕
	⊖ 9,371	
流通対策費	61,480 (39,400)	1 水産業養殖用配合飼料価格高騰緊急対策事業費 13,700 [国] (13,400)
	国 47,640	養殖用配合飼料価格の高騰による養殖業者の負担を軽減するため、国が実施する漁業経営セーフティーネット構築事業への養殖業者積立金の一部を支援する。
	⊖ 13,840	〔 補助率：1／2 補助対象：滋賀県漁業協同組合連合会 〕
		2 湖魚食材物価高騰緊急対策事業 20,100[国] (16,000)
		物価高騰の影響を受けている湖魚食材を大学・企業の食堂等に提供することで、湖魚を食べる機会を提供するとともに、関係事業者の収益確保と生産・供給体制の維持を図る。
		〔 湖魚食材消費応援事業委託 20,100 委託先：民間 〕

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
		<p>③ ④ 3 企業等との新結合による湖魚の供給・消費システム化事業 27,680[国、①] (-)</p> <p>(1) 湖魚需要促進システム化事業 6,250[国、①] (-) 地域の企業等に対して、湖魚の保全と学習から食文化まで一貫した活動と呼び掛けるとともに、これらの取組を発信する。</p> <p>〔 地域企業との新結合による湖魚需要システム化推進委託 委託先：民間 5,000 地域貢献活動促進 WEB サイト拡充委託 1,250 委託先：民間 〕</p> <p>(2) 湖魚供給・消費システム安定化事業 6,480[国、①] (-) 新漁協の広域性を活かした供給システム基盤の確保と、企業等の新たな需要に応える供給体制の確立を支援する。</p> <p>〔 補助率：1/2 補助対象：滋賀県漁業協同組合連合会 〕</p> <p>(3) 自然とつながる湖のしごと実践支援事業 14,950 [国、①] (-) 新漁協を核とした組織的な受け入れ体制の構築と、次世代の漁業者による市場ニーズに応える漁獲と出荷手法をOJT方式で実践する。</p> <p>〔 自然とつながる湖のしごと実践支援事業委託 14,950 委託先：滋賀県漁業協同組合連合会 〕</p>
水産有害生物対策事業費	<p>25,454 (25,088)</p> <p>① 25,454</p>	<p>1 有害外来魚ゼロ作戦事業費 22,467[①] (22,467)</p> <p>オオクチバスやブルーギルのさらなる抑制のため、またチャネルキャットフィッシュの急激な増加を防ぐため、効率的な駆除事業を展開する。</p> <p>(1) 外来魚駆除促進対策等事業 21,487[①] (21,487) 漁業者が行う外来魚の駆除に要する経費や駆除された外来魚を回収し、適正に処理を行う経費を補助する。</p> <p>〔 補助率：1/2等 補助対象：滋賀県漁業協同組合連合会 〕</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
多様で豊かな湖づくり推進事業費	104,424 (84,674)	<p>1 アユ等水産資源維持保全事業費 45,034 [諸、⊖] (44,272)</p> <p>産卵用人工河川にアユ親魚を放流し、仔魚を効果的に琵琶湖へ流下させることで、アユ資源の安定維持を図る。</p> <p>人工河川管理運用委託 37,696 委託先：(公財)滋賀県水産振興協会</p> <p>② アユ産卵用人工河川の気候変動適応化技術開発事業 19,990[繰] (-) 人工河川から流下したアユ仔魚の動態や生育環境を調査することで、気候変動下での人工河川の現状と課題を把握し、効果的な運用方法を明らかにする。</p> <p>アユ早期放流人工河川管理運用委託 12,390 委託先：(公財)滋賀県水産振興協会</p> <p>人工河川水動態調査委託 5,600 委託先：民間</p> <p>③ 種苗放流と外来魚集中駆除による沿岸帯の機能向上事業 27,114[国、⊖] (-) 北湖ヨシ帯でのニゴロブナ種苗放流と合わせて、オオクチバスを集中駆除することで、仔稚魚の生育の場である沿岸帯の機能向上を図る。</p> <p>(1) 外来魚集中駆除事業 2,500[国、⊖] (-) 北湖ヨシ帯沿岸部において電気ショッカーボートによるオオクチバス集中駆除を実施。また、ニゴロブナ稚魚を標識放流し、駆除効果の検証を行う。</p> <p>北湖外来魚集中捕獲委託 1,300 委託先：滋賀県漁業協同組合連合会</p> <p>(2) ニゴロブナ栽培漁業推進事業 24,614[国、⊖] (-) (公財)滋賀県水産振興協会が実施するニゴロブナ種苗放流にかかる経費を補助する。</p> <p>補助率：2/3 補助対象：(公財) 滋賀県水産振興協会</p>
国	13,557	
繰	19,990	
諸	9,606	
⊖	61,271	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
養殖漁業振興事業費	5,966 (6,766)	<p> ^挑1 ビワマス湖中養殖推進プロジェクト 5,000 [国、○] (5,800) </p> <p> ビワマス湖中養殖の確立に向け、飼育技術開発とブランド化を目指す。 </p> <p> ^新(1) ビワマス湖中養殖技術確立事業 2,500[国、○] (-) </p> <p> 市場ニーズに沿う品質確立に向けた飼育実証を行う。 </p> <p> ビワマス湖中養殖技術確立委託 2,500 委託先：西浅井漁業協同組合 </p> <p> ^新(2) 養殖ビワマス市場調査事業 2,500[国、○] (-) </p> <p> 品質、規格、価格帯等に関する市場調査を実施する。 </p> <p> 養殖ビワマス市場調査委託 2,500 委託先：民間 </p>
琵琶湖漁業再生ステップアッププロジェクト事業費	36,682 (24,158)	<p> 1 漁場生産力・水産多面的機能強化対策事業 36,682 [国、○] (24,158) </p> <p> 漁業者や地域住民を中心とした活動組織が行う漁場環境改善(湖底や河床の耕耘、清掃活動、外来魚駆除等)を支援することで、漁場生産力の維持・回復を図る。 </p> <p> (1) 多面的機能強化対策事業 36,087[○] (23,563) </p> <p> 琵琶湖等での水産資源回復や漁場再生を図るため、漁業者を中心とした活動組織の漁場環境改善活動に要する経費を補助する。 </p> <p> 補助率：3／10 補助対象：滋賀県水産多面的機能発揮協議会 </p> <p> (2) 多面的機能強化対策指導事業 595[国] (595) </p> <p> 漁場環境改善活動を行う活動組織の指導経費の補助等を行う。 </p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
【水産試験場】		
運営費	233,081 (164,248)	長 1 庁舎整備費 194,739[繰、起、○] (89,438)
使	205	公共施設等マネジメント基本方針や更新・改修方針に基づき県有施設の整備を実施する。
財	643	(1) 水産試験場庁舎整備事業 59,163[繰] (85,700)
繰	60,193	水産試験場本館等建替整備について、コンストラクション・マネジメント（CM）方式を活用し、デザイン・ビルド（DB）方式による事業者選定および基本設計業務を行う。
諸	20	
起	133,000	[債務負担行為] 期 間：令和9年度 限度額：21,430 内 容：実施設計支援業務（CM方式）
○	39,020	[債務負担行為] 期 間：令和9年度から令和11年度まで 限度額：2,749,225 内 容：設計・建築・解体工事（DB方式）
		(2) 醒井養鱒場改修事業 9,452[○] (-)
		醒井養鱒場の老朽化施設の改修のため、場内の敷地測量や餌付・飼育池上屋の設計業務を行う。
		[債務負担行為] 期 間：令和8年度から令和9年度まで 限度額：36,218 内 容：改修工事

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
試験研究調査費	21,324 (23,886)	水産行政が直面する重要課題の中で、特に技術的解明が急がれる事項について、重点的かつ積極的に調査研究を行う。
国	6,527	1 琵琶湖の漁場生産力の評価および回復に関する技術開発研究 4,327[○] (6,915)
諸	641	
○	14,156	アユを含む水産資源において成長不良等による資源の不安定化が顕在化しているため、琵琶湖の魚を育む力（＝漁場生産力）を評価するとともにその回復手法の検討を行う。
養鱒事業費	35,667 (23,060)	① 1 醒井養鱒場 150 周年記念催事推進事業 5,395[○] (-)
使	389	令和 10 年に迎える醒井養鱒場 150 周年を契機として、魚とのふれあいを通じた学びや体験ができる機能と魅力の向上を図る。
財	7,867	〔 さかな学習館展示物リニューアル基本設計業務委託 委託先：民間 1,500 〕
○	27,411	
調査指導費	2,279 (1,610)	① 1 気候変動に適応した特産マス類の利用開発研究 2,279 [国、○] (-)
国	1,000	河川漁業の振興と河川漁協の経営安定化に資するため、気候変動に適応した溪流漁場利用法とマス類種苗の開発を行うとともに、漁場管理によるマス類資源の回復技術に関する研究を行う。
○	1,279	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)																														
【耕地課・農村振興課】																																
土地改良公共事業	7,056,801 (6,715,860)	農地の大区画化や汎用化、農業水利施設の長寿命化、突発事故対策、ため池等の防災・減災対策、農道や集落排水等の整備を実施する。																														
国	4,175,876	補助公共事業																														
分	866,712	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>箇所数</th><th>予算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営かんがい排水事業費</td><td>22</td><td>2,255,050</td></tr> <tr> <td>県営経営体育成基盤整備事業費</td><td>24</td><td>1,175,395</td></tr> <tr> <td>県営農道整備事業費</td><td>2</td><td>84,630</td></tr> <tr> <td>県営中山間地域総合整備事業費</td><td>2</td><td>74,550</td></tr> <tr> <td>団体営土地改良事業費</td><td>108</td><td>1,074,303</td></tr> <tr> <td>団体営農村整備事業費</td><td>10</td><td>88,339</td></tr> <tr> <td>県営農地防災事業費</td><td>39</td><td>1,869,981</td></tr> <tr> <td>団体営農地防災事業費</td><td>25</td><td>356,003</td></tr> <tr> <td>県営地すべり防止対策事業費</td><td>3</td><td>28,550</td></tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数	予算額	県営かんがい排水事業費	22	2,255,050	県営経営体育成基盤整備事業費	24	1,175,395	県営農道整備事業費	2	84,630	県営中山間地域総合整備事業費	2	74,550	団体営土地改良事業費	108	1,074,303	団体営農村整備事業費	10	88,339	県営農地防災事業費	39	1,869,981	団体営農地防災事業費	25	356,003	県営地すべり防止対策事業費	3	28,550
事業名	箇所数	予算額																														
県営かんがい排水事業費	22	2,255,050																														
県営経営体育成基盤整備事業費	24	1,175,395																														
県営農道整備事業費	2	84,630																														
県営中山間地域総合整備事業費	2	74,550																														
団体営土地改良事業費	108	1,074,303																														
団体営農村整備事業費	10	88,339																														
県営農地防災事業費	39	1,869,981																														
団体営農地防災事業費	25	356,003																														
県営地すべり防止対策事業費	3	28,550																														
諸	25,000																															
起	1,957,800																															
⊖	31,413																															
		単独公共事業																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>箇所数</th><th>予算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独小規模土地改良事業費</td><td>44</td><td>50,000</td></tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数	予算額	単独小規模土地改良事業費	44	50,000																								
事業名	箇所数	予算額																														
単独小規模土地改良事業費	44	50,000																														
		内訳については、別紙の事業別予定箇所一覧表のとおり。																														

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
中山間地域等直接支払交付金	351,925 (362,640)	<p>1 中山間地域等直接支払交付金 319,010 [国、⊖] (326,702)</p> <p>中山間地域等における耕作放棄の発生を防止し農業・農村の多面的機能を確保する観点から、農業生産活動等を行う農業者に対し、交付金を交付する。 〔補助率：3／4、2／3 補助対象：市町〕</p> <p>2 中山間地農業ルネッサンス推進事業 25,833 [国] (29,653)</p> <p>中山間地域等において、地域の特色を活かした創意工夫あふれる取組や複数の集落の機能を補完する農村型地域運営組織(農村RMO)の形成等を支援する。</p> <p>(1) 農村RMO形成支援事業 25,000 [国] (24,820)</p> <p>農村RMOを目指す地域協議会が行う、地域資源の活用等についての調査、計画策定、実証事業等の取組に係る経費を補助する。 〔補助率：定額 補助対象：地域協議会〕</p>
都市農村交流対策事業費	17,568 (11,297)	<p>1 しがのアグリツーリズム推進事業 4,568 [国、繰] (4,297)</p> <p>世界農業遺産「琵琶湖システム」を活用した農山村滞在型旅行「農泊」を「しがのアグリツーリズム」として推進することにより、農村地域の振興につなげる。 〔しがのアグリツーリズム推進事業委託 3,477 委託先：民間〕</p> <p>2 しがのふるさと応援隊事業 7,000 [⊖] (7,000)</p> <p>都市住民を対象に、地域交流や農作業体験、農村生活体験等、多様な農山村体験プログラムを北部地域で実施することにより、関係人口の創出や二拠点居住・移住・定住を図り、北部振興につなげる。 〔しがのふるさと応援隊事業委託 6,728 委託先：民間〕</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
		<p>③ 農山村観光コンテンツ造成事業 4,000 [⊖] (-) 令和9年秋のデスティネーションキャンペーン(DC)を見据え、農山村地域の観光素材集の作成や、体験・宿泊を紹介している県HPのDC対応整備により、旅行事業者の観光商品造成の促進や農山村地域への誘客につなげ、地域の活性化を図る。</p> <p>[農山村観光コンテンツ造成事業委託 3,996 委託先：民間]</p> <p>④ 棚田×アート魅力発信プロジェクト 2,000 [繰] (-) おいしいお米や魅力的な景観などを有する棚田地域と大学が連携し、アートの力で地域の魅力を発信することで、さらなる関係人口の創出や地域活性化を図る。</p> <p>[棚田×アート魅力発信プロジェクト委託 2,000 委託先：民間]</p>
アセットマネジメント推進対策費	102,686 (59,845)	<p>1 アセットマネジメント推進対策費 86,948 [国、⊖] (32,304) アセットマネジメントの取組強化に向けた土地改良施設の診断・管理指導や管理に関する苦情・紛争の調停等に対する指導等を行う。</p> <p>(1) 土地改良区機能強化支援事業 84,948 [国、⊖] (30,304) 農業水利施設の保全体制の確立および土地改良区の運営基盤強化を図るため、水土里ビジョンの策定、土地改良区の統合再編、施設・財務管理の強化、受益農地の管理の強化、研修・人材育成等に要する経費を補助する。</p> <p>[補助率：定額 補助対象：滋賀県土地改良事業団体連合会等]</p> <p>(2) 農業水利施設アセットマネジメント推進事業 2,000 [⊖] (2,000) 農業水利施設のアセットマネジメントを巡る情勢の変化へ対応するために滋賀県土地改良事業団体連合会が行うシステムの改修等の取組に係る経費を補助する。</p> <p>[補助率：1/3 補助対象：滋賀県土地改良事業団体連合会]</p>
国	66,500	
⊖	36,186	

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
		<p>2 アセットマネジメント管理対策費 15,738 [⊖] (20,784)</p> <p>地すべり防止施設等の土地改良施設のアセットマネジメントを推進し、適切に維持管理するために必要な調査等を実施する。</p>
土地改良施設管理事業費	<p>705,034 (636,268)</p> <p>国 394,730</p> <p>起 10,000</p> <p>⊖ 300,304</p>	<p>1 水利施設管理強化事業費補助金 321,006 [国、⊖] (286,747)</p> <p>農業水利施設の公的な役割が増し、施設管理が複雑・高度化しており、国営およびこれと一体的に造成された県営農業水利施設に対して運営管理に係る経費の一部を補助する。 [補助率：3/4、3/8 補助対象：土地改良区等]</p> <p>2 基幹水利施設管理事業費補助金 238,882 [国、⊖] (222,130)</p> <p>国営事業で造成された一定規模以上の基幹的な農業水利施設のうち、市町が管理する施設の維持管理に係る経費の一部を補助する。 [補助率：19/30、6/10 補助対象：市町等]</p> <p>3 物価高騰対策土地改良区等支援事業費 59,800 [国] (53,500)</p> <p>電気代の高騰により経営に大きな影響を受けている農業者の負担を軽減するため、土地改良区等におけるポンプ場等の農業水利施設に要する電気代の増嵩分の一部を補助する。 [補助率：2/3 補助対象：土地改良区等]</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
ふるさと・水と土保全 対策費	18,910 (16,332)	<p>1 未来につなぐ中山間支え合いプロジェクト 18,910 [国、財、繰] (16,332)</p> <p>中山間地域において持続可能な農村を実現するため、関係機関が一体となった能動的で継続的な支援を行うことにより、農地保全活動の一層の推進と多様な主体との連携・協働活動の深化・拡大を図り、地域活性化につなげる。</p> <p>(1) 中山間地域伴走支援事業 5,467 [国] (5,467) 市町等関係機関と連携した体制により、地域の現状・課題等の情報共有、課題解決に向けた助言・指導、研修会開催等の支援を行い、地域活性化に向けた取組の継続とステップアップを図る。 〔中山間地域伴走支援事業委託 5,467〕 委託先：民間</p> <p>(2) しがのふるさと支え合いプロジェクト 4,840 [財、繰] (4,383) 中山間地域の集落と企業・大学等との交流やマッチングを支援し、両者の連携・協働による地域の活性化を図るとともに、地域と企業との連携を促進することで、地域課題の解決につながる取組を支援する。 〔中山間ふるさと農村支え合い事業委託 2,631〕 委託先：民間</p> <p>(3) 棚田保全ネットワーク推進事業 3,600 [財] (1,774) 棚田地域を保全するため、都市のボランティアと棚田地域とのネットワークを構築・推進し、持続的な棚田保全活動を支援する。 〔棚田保全ネットワーク推進事業委託 3,600〕 委託先：民間</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
農村環境保全推進事業費	29,352 (16,850)	<p>挑1 豊かな生きものを育む水田づくりプロジェクト 4,812 [国、繰、○] (6,510) 魚のゆりかご水田に代表される環境や生きものに配慮した「豊かな生きものを育む水田」の普及拡大および魚のゆりかご水田米の販路拡大に向けた支援を行う。</p> <p>(1) 魚のゆりかご水田米販売戦略強化事業 1,744 [国、○] (1,700) 高付加価値を志向する首都圏の消費者への需要喚起による販売価格の向上および学校や道の駅等への提供など地産地消の推進を図る。</p> <p>〔 魚のゆりかご水田米販売戦略強化事業委託 1,744 委託先：民間 〕</p> <p>新(2) 魚のゆりかご水田担い手サポート事業 1,285 [国、○] (-) 取組の新規立ち上げから維持・定着に至るまでを一貫して支えるサポート体制の充実を図る。</p> <p>〔 魚のゆりかご水田担い手サポート事業委託 1,285 委託先：民間 〕</p> <p>2 農業排水循環利用促進事業費補助金 4,540 [○] (4,540) 琵琶湖の水質保全のため、農業水利施設で農業排水を再利用する高度な取組を行う事業主体に対して、掛かり増し経費を補助する。</p> <p>〔 補助率：定額、3/10 補助対象：地域協議会 〕</p> <p>3 愛知川河川環境改善事業 20,000 [諸、起] (5,800) 河川環境の調和と永源寺ダムの維持管理軽減を目的として、ダム湖内の堆砂をダム直下へ土砂還元を実施する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
国営土地改良事業費 負担金	469,278 (4,035,361) 国 28,100 分 278,936 起 162,200 ⊖ 42	1 国営土地改良事業費負担金 441,178 [分、起、⊖] (4,035,361) 国営農地再編事業東近江地区の施行に伴う県負担金および、国営かんがい排水事業日野川地区の分担金ならびに国営施設応急対策事業湖北地区の事業完了に伴う分担金を国に納付する。
世代をつなぐ農村ま るごと保全事業費	1,065,803 (1,140,375) 国 724,041 ⊖ 341,762	1 世代をつなぐ農村まると保全向上活動支援交付金 1,025,277 [国、⊖] (1,103,784) 農業・農村の有する多面的機能の適切かつ十分な発揮のため、水路、農道等の日常的な保安全管理や軽微な補修、農村環境の向上のための取組や老朽化した施設の長寿命化対策等、地域ぐるみの共同保全活動に係る経費の一部を補助する。 [補助率：3／4 補助対象：市町]
農村地域再生可能エ ネルギー活用推進事 業費	11,000 (6,000) 繰 11,000	1 CO ₂ ネットゼロヴィレッジ創造事業 11,000 [繰] (6,000) 農村における再生可能エネルギーの地産地消に取り組む地域の運営組織の整備や活動計画の策定、再生可能エネルギー設備の導入を補助するとともに、これまでの取組の検証と今後の支援のあり方の検討、知見を共有するセミナーを開催し、取組の深化・拡大につなげる。 [補助率：定額、2／3 補助対象：地域協議会等] [CO ₂ ネットゼロヴィレッジモデル地区検証業務委託 委託先：民間 5,000]